

‘13-1-26

平成 25 年 1 月度第 2 回わが街つくる会定例会議事録（通算 146 回）

日時：‘13-1-24（木）19：30～21：15

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、雨宮、奥村、堀井、森川、中井、岡本、竹内、杉中、杉本、
倉橋、戸所、竹吉、乾、大津市) 名島、中島 以上 16 名

議事内容：(司会：岡本)

1. 今日の一言（岡本）

幸（さち、しあわせ）について考えてみた。龍安寺の茶室の入り口に罽踞（つくばい：手や足を清めるための手水を張っておく石）がある。中央の四角い穴の周りに 4 つの文字が配置され、読み解くと「吾唯足知」となる。石庭の石が一度に全部見えなくても不満と思わず満足する心を持ってとの戒めである。幸の原点を見る思いであった。

2. 大津市からの報告（名島）

- ・仮設交番、仮設トイレ、自治会館の建設工事は順調に進んでいる。交番は 2 月 15 日には完成し、2 月中旬に引越しが完了の見込み。その後に現行建屋の撤去作業を始める。
- ・膳所橋上駅舎の基本設計についての JR による再説明会を 1 月 30 日(水) 市民センターにて開催する。
- ・住居表示案内板を駅前広場拡張整備のため約 1 m 歩道側に移動させる。作業は 1 月 29～30 日を予定。

以上の報告の後質疑応答を行った。主なものは以下の通り。

Q：北側駅前広場の設計スケジュールはどのようになっているか。

A：基本設計を今年度中に行い、来年度より詳細設計に入る。基本設計の策定に当たり、2 月の早い時期に連絡協議会と協議の場を設け、地元要望についての意見交換を予定。それを受けての最終基本設計案は連絡協議会の了解をとることにしている。

Q：駅前花壇については、得失を考慮して維持、撤去の両ケースで検討を加えてみて欲しい。

A：今まで花壇は生かす方向で設計を進めてきたが、現段階では、維持と撤去の両面で検討している。

Q：駅前広場に共存の JR と大津市の所有用地の扱いはどう考えているか。

A：駅前広場に占める JR 用地は大津市が購入することで了解済みである。

Q：政府は緊急経済対策に暮らしの安心・地域の活性化事業をあげている。通学路確保や電柱地中化等の予算確保を検討してはどうか。

A：市街地整備課は橋上駅舎化、新南北連絡橋設置が最優先テーマ。

Q：事業の進捗状況はいかがか。

A：作業スペースとしてJR貨物の土地を借地する予定であるが、補償交渉に時間を要している。

3. 「平野を知る」について（森川）

<プロジェクトチーム発足の背景>

わが街つくる会としてH24年度大津市協働提案制度に応募したが落選。しかし本提案趣旨を生かした活動は継続して行くことが了承されている。本提案では、次のステップで事業に取り組むとしている。

- ①「平野街づくり推進委員会」を創設・運営する。
- ②「平野を知る～その歩み・現状・課題～」をまとめる。
- ③「平野を計画する～平野街づくり総合計画～」を作る。
- ④「平野を創る～平野街づくり総合計画の実践」を進める。
- ⑤地域内での情報共有と地域外への情報発信に取り組む。

平野街づくり推進委員会は学区内の各種組織・団体が連携して街づくりを進めて行くこと目的に設置を図るものであるが、まだ発足に至っていない。このため、ベース情報の整理のため「平野を知る」活動から始めて行くことになった。平野の歴史、現状解析、住民要望、解決すべき課題整理等をプロジェクトチームで担当することになった。

（メンバー：森川（チーフ）、堀井、岡本、杉中、乾、戸所、竹吉）

1) 今までの動き

1月16日（水）森川、乾、戸所のメンバーで今後活動方針について議論した。

2) 今後の進め方

2月2日（土）19：00～、於）日本ビーコムにてメンバー全員で今後の活動の進め方について議論する。

4. その他

1) H25年度の定例会日程について（毎月原則第1、3木曜日）

4月：4、18日、5月：9、23日、6月：6、20日、7月：4、18日
8月：1、22日、9月：5、19日、10月：3、17日、11月：7、21日
12月：5、19日、1月：9、23日、2月：6、20日、3月：6、20日

2) 忘年会決算について（奥村）

収入：2万円（10人×2千円）、支出：29,630円 ⇒▲9,633円。
赤字分は街づくり会費から補填することで了承された。

3) 次回定例会の開催について

2月7日（木）19：30～、平野市民センター。

以上（乾）